

高等学校国語科採点基準

3枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

| 問題番号 | 正 答 [例] | 採点上の注意 | 配点 |
|------|--|-------------------------------|----|
| 問一 | ① 憶 ② ひそ ③ 改革 ④ あつとう ⑤ 離 ⑥ 模型 | 語として採点する。 各2×6 | |
| 問二 | b | | 6 |
| 問三 | 文章が未熟である上、「私」の判断を露骨に表出しているように感じられるから。(37字) | 内容を正しくとらえていれば、表現は異なっていてもよい。 | 10 |
| 問四 | 過去のできごとと現在のできごとが同時に交錯していること(27字) | | 4 |
| 問五 | 「去年の春が暮れて以来一年に亘って待ちつづけていたものなのである」にある「待ちつづけていた」という表現の主語は「彼女達」であるため、三人称的な視点から客観的な事実として述べられているはずだが、文末を「である」とすることにより、一人称的な判断も内包された表現になっている。これは文末を「待ちつづけていた」とすると、「彼女達」の内面を客観的に断定するという不自然さが出てしまうため、文末を「である」とすることによって、あくまで話者の判断であるということを含めており、一般的な妥当性と話者の判断とのせめぎ合いが見られる表現である。 | 問い合わせを正しくとらえていれば、内容は異なっていてよい。 | 24 |

56

高等学校国語科採点基準

3枚のうち2

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

| 問題番号 | 正 答 [例] | | 採 点 上 の 注 意 | 配 点 |
|------|---------|--|--|------------|
| 三 | 問一 | 編年体は事件や事柄を時間の経過どおりに記述する体裁であるのに 対して、紀伝体は個人の伝記を中心にまとめ、時代の状況を伝えようとする体裁である。 | 内容を正しくとらえて いれば、表現は異なってい てもよい。 | 6 |
| | 問二 | 1 兄弟が赴けば父を許すという命令であれば、駆けつけない訳には行かず、また、父が殺されれば、仇討ちをしない訳にはいかないため、自分が死を覚悟で平王のもとへ赴くから、弟は呉の国へ亡命し仇討らせよ、と主張している。 2 父を助けると平王が言っているのは偽りであり、たとえ二人の兄弟が赴いたとしても親子ともども殺されるだけであるから、他国へ亡命し、力を借りて父親の恥をすぐべきである、と主張している。 | 内容を正しくとらえて いれば、表現は異なってい てもよい。 | 各6×2 30 |
| | 問三 | 問い合わせ 文章に描かれた人物の言動に注目して、A・Bの文章を比較しながら読むことで、どのように読みが深まりましたか。 生徒の記入例 文章に描かれた人物について、行動や性格に加えて、ものの見方、感じ方、考え方や生き方の違いが深く理解できた。 | 問い合わせと生徒の記入例が対応しているものだけを正答とする。 問い合わせを正しくとらえて いれば、内容は異なってい てもよい。 | 12 |
| | 問一 | a 同格の格助詞「の」 b ク活用の形容詞「なし」の已然形 | | 各4×2 |
| | 問二 | c ア d ア e ウ | | 各4×3 |
| | 問三 | 1 魚を捕る方法などまったく知らなかったのだけれど 2 どうしてそのことを知らないはずがあろうか 3 思うまに母を訪ね、養うこともできません | 内容を正しくとらえて いれば、表現は異なってい てもよい。 | 各6×3 54 |
| | 問四 | 老いたる母 | その母、母 もよい。 | 4 |
| | 問五 | 殺生が禁じられ、魚がないと食事をしない母が弱りゆく姿を見かね、罪と知りつつ川で魚を捕った僧の、せめて母親に魚を食べさせてから罪に服したいとの言葉に感動したから。(80字) | 内容を正しくとらえて いれば、表現は異なってい てもよい。 | 12 |

高等学校国語科採点基準

3枚のうち3

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

| 問題番号 | 正 答 [例] | | 採 点 上 の 注 意 | 配 点 |
|------|--|---------------------------------|---|-----------------------------------|
| 四 | <ul style="list-style-type: none"> ・言語文化に対する関心や理解を深め、国語を尊重する態度を育てるのに役立つこと。 ・日常の言葉遣いなど言語生活に关心をもち、伝え合う力を高めるのに役立つこと。 ・思考力や想像力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨くのに役立つこと。 ・情報を活用して、公正かつ適切に判断する能力や創造的精神を養うのに役立つこと。 ・科学的、論理的な見方や考え方を養い、視野を広げるのに役立つこと。 ・生活や人生について考えを深め、人間性を豊かにし、たくましく生きる意志を培うのに役立つこと。 ・人間、社会、自然などに広く目を向け、考えを深めるのに役立つこと。 ・我が国の伝統と文化に対する関心や理解を深め、それらを尊重する態度を育てるのに役立つこと。 ・広い視野から国際理解を深め、日本人としての自覚をもち、国際協調の精神を高めるのに役立つこと。 | | 順序は問わない。 6つ書かれていればよい。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なっていてもよい。 | 各3×6 18 |
| 五 | 問一 | 才 | | 4 |
| | 問二 | a 側近 | | 各3×2 |
| | | b 国家 | 内容を正しくとらえていれば、表現は異なっていてもよい。 | |
| | 問三 | c ついに | | 各3×2 |
| | | d かつて | | |
| | 問四 | 毘朝臣と俱に見えんことを求む | | 4 |
| 問五 | 2 | 帝は朝臣たちが諫言しようとしていることを知り、気色ばんで会った | | 各6×2 |
| | 4 | どうしてこれほどきびしいのだ | | |
| 問六 | 河南への移住計画に対する、飢饉を理由とした諫めを聞き入れない帝に、民を養えず、民心を失ってしまうことを強く訴えるため。(59字) | | | 内容を正しくとらえていれば、表現は異なっていてもよい。 10 |